

## 令和5年9月国見町教育委員会定例会 会議録

1. 招集日時 令和5年9月19日(月) 午前10時00分
2. 招集場所 国見小学校
3. 出席委員  
1番委員 高橋 幸子(教育長職務代理者)  
2番委員 志村 裕美  
3番委員 中村 裕美  
4番委員 引地 亨  
5番委員 菊地 弘美(教育長)
4. 説明のため出席  
教育総務課長 大勝 晴美  
教育施設課長 中條 伸喜  
生涯学習課長 小野 笑子  
指導主事 高橋 正浩
5. 書 記 こども教育係長 五十嵐 佐和
6. 傍 聴 者 なし
7. 開 会 午前10時00分
8. 教育長あいさつ
9. 会議の成立 教育長が、教育委員半数以上の出席であり、会議が成立していることを宣言した。
10. 会議録署名人 会議録の署名人について、3番中村裕美委員、4番引地亨委員を教育長が指名した。
11. 会期の決定 教育長が会期を諮り、本日1日とすることを決定した。
12. 会議録の承認 事務局より8月定例会会議録の概要について説明し、異議なく承認された。
13. 教育長報告

### (1) 9月議会定例会報告について

#### ・一般質問について

#### (全国学力学習状況調査の結果について)

国見は小中各一校ということで粗点の公表はしていない。また、県でも市町村ごとの順位は出していない。県や全国平均と比べてどの程度かの比較になるが、国語と数学については、中学校は県・全国平均よりも低い結果だったと報告した。ただ、学力調査の目的自体が、全国で同じ問題で調査をすることで、義務教育の一定程度のレベルを維持できているかを主眼としており、そこを理解して質問されてなかったのが残念だと感じた。英語のスピーキング試験の結果が最近届いたが、県北中は全国平均でみても高いようだ。授業の中で、ALTや講師の先生と具体的に英語でやり取りをする活動がきちんと行われているため伸びている。反対に、文法は少し弱いというところが出ている。議会の中では「結果に一喜一憂するのではなく、子ども達の主体的な学

びを支援していく。」と答弁した旨を報告した。

(デジタル化による ICT 活用状況について)

小中学校とも1人1台貸与し、100%使用している。昨年度は調べ学習で使用している状況であり、今年度は、さらに効果的な使い方を先生方に研究してもらい使用している、と答弁した旨を説明した。

(福島田園中枢都市圏の取り組みについて)

スポーツや大きな大会の誘致について、来年度の事業の計画は、聴覚障害者スポーツ大会の代表合宿として福島県で誘致をするとされており、国見でも公式のルール等条件が合えば誘致を行いたい、と答弁をした旨を報告した。

(受験に向けた学力向上対策について)

教育委員会や学校として、基本的には子ども達や保護者に寄り添いながら進めている。具体的には、学校で夏休み期間中に学習室を開放したり、町では柏葉体育館での質問のできる学習室の開催、自主学習の支援として文化センターの解放、公営塾ハルでは中学3年生の受験対策を週2回開催している。学校がしっかりと進路指導を行っていることや、子ども達一人一人が頑張っそれぞれ希望する学校に合格できていることを教育委員会として評価している、と答弁した旨を報告した。

・その他

一般会計の補正予算及び教育委員会の事務に関する点検評価報告を行ったことを報告した。

(2) 教育長出席会議等について

教育長の出席会議・行事等について、別紙資料のとおり報告した。

#### 14. 協議・報告

【報告事項】

(1) 教育委員会の事務に関する点検評価報告について

教育総務課長より、教育委員会の事務に関する点検評価報告のうち、今後の方向性について別紙報告書に基づき説明した。

(2) 町内会要望について

教育施設課長及び教育総務課長より、別紙資料に基づき説明した。

なお、各委員より出された意見は以下のとおり。

高橋委員 参考までに、制服は小中ともに半分とまでは言わないがお譲りがある。やるならば、制服の支給ではなく祝金として商品券の方が有効だと思う。

教育長 町では令和3年度から給食費を無償化したが、周りの市町村も同じように無償化を始めたので突出したものがなくなっている。

高橋委員 新入園入学時に、何人が制服を購入するのか調査してから決めてもよいのでは。

教育施設課長 以前、子育て支援策について協議した際、制服については必ずしも買えない家庭もあるため、商品券であれば町内に還元も見込めるということで教育委員会と調整をした経過がある。2年後給食費無償化がはじまったため、町の財政的負担もあり商品券はやめてしまった。給食費を無償化することで、年間5.5万円から6万円程度の支援になるのであれば、

入学祝金でなくてもよいという考えもある。

引地委員 給食費無償化は今の保護者には当たり前になってしまっている。

教育長 制服リユースの話はPTAも参加しながら進めれば、うまくまわりそうな気がする。入学祝金の件は、制度として保護者に伝わりやすいと感じた。

(3) 総合教育会議について

教育総務課長より、資料に基づき説明した。

(4) 教育施設課報告

①保護者との意見交換会に関するアンケート結果について

②福島大学児童文化研究会による講演会（子どもクラブ）で行われた講演会について

③スクールバス関係について、3件を口頭報告した。

(5) 生涯学習課報告

①公民館事業について

くにみ観月台カレッジ「研修旅行」について

②地域学校協働本部事業について

少年仲間づくり教室「ウッドクラフト」、英検対策講座、家庭教育講演会について

③図書事業について

子ども司書講座、子ども移動図書館、大人の文学講座「21世紀に生きる宮沢賢治」について

④スポーツ事業について

総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会、国見町・桑折町青少年健全育成剣道大会、市町村対抗軟式野球大会について

⑤施設管理について

観月台文化センター体育館解体工事について

⑥今後の予定について

(6) その他

・10月23日（月）大熊町立学び舎ゆめの森、浪江町立なみえ創成小中学校へ視察研修を調整中

・令和5年10月教育委員会は、10月13日（金）午後5時15分より観月台文化センターで開催予定

・福島県市町村教育委員会連絡協議会東北ブロック研修会は、10月19日（木）午後1時30分より、川俣町中央公民館、県立川俣高等学校で開催予定

15. 閉 会 午後0時10分

上記記録の正確なることを認めここに署名する。

令和5年9月19日

議事録署名人

3番委員

4番委員

会議書記

こども教育係長